

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
慶応3年	1867	3. 5 徳川慶喜、兵庫開港を奏請 5. 24 兵庫開港勅許下る 5. 27 兵庫開港を有力筋及び諸藩に達し、開港準備を指令 6. 10 兵庫、大坂における交易及びその取締りに関する触文を告示 7. 9 大坂町奉行柴田日向守剛中を兵庫奉行兼職とする 12. 7 神戸港開港、兵庫運上所開設	8. - 神戸の外人居留地土地造成に着手 10. 14 徳川慶喜、大成を奉還 12. 9 王政復古の大号令下る	明治7年	1874	1. 2 神戸税関本庁舎（旧庁舎）開庁 1. 19 各港税関職制章程の制定により税関長（初代税関長は瓜生寅氏）以下の職制決まる	10. - 加納宗七、小野浜に船溜りを開削（大正4年埋築） 5. 11 神戸、大阪に鉄道完成 7. 11 兵庫新川開削工事着工（9. 5. 1竣工）
慶応4年 明治元年	1868	1. 9 柴田奉行、海路江戸に逃れて、兵庫運上所事実上の閉鎖 1. 15 東久世通禧、運上所にて外国公使と会見、王政復古を告げる " 兵庫事務局を島上町に開設 1. 22 兵庫事務局廃止、兵庫鎮台設置 2. 5 神戸運上所を開局（従来の運上所を東運上所と称し、西の町にも西運上所を開く） 2. 6 兵庫鎮台、兵庫裁判所と改称 3. 19 運上所に収税掛、免状掛設置 4. - 鯉川口、宇治川尻に波止場を造築、貨物の積卸を認む 5. 23 兵庫裁判所廃止、兵庫県設置（伊藤俊介、初代県知事となり外国事務を兼職）		明治8年	1875		1. 12 わが国最初の外国航路開始（横浜～上海間） 4. - 鉄道寮（後の鉄道省）、神戸停車場構内に蟹川船渠を開設 6. 27 鉄道寮、神戸停車場構内海岸に鉄道栈橋を架設
明治2年	1869	2. 15 西運上所を札幌町海岸通に移転 10. 22 西運上所を西の町に新築	7. 8 大蔵省設置	明治9年	1876		6. 27 鉄道寮、神戸停車場構内海岸に鉄道栈橋を架設
明治3年	1870	3. - 輸出入申告書の書式を統一		明治10年	1877		9. 22 和田岬に臨時検疫消毒所（後の海港検疫所）創設
明治4年	1871	11. 10 運上所職制及び処務順序制定され、検査、税額、収税、翻訳、庶務の5課設置	6. 9 生田川附替工事完成 8. 28 各開港、開市場の税務、外務省から大蔵省の所管となる	明治11年	1878		5. - 弁天浜埋立工事着工（明治12年2月竣工） 神戸港年間貿易額1千万円突破
明治5年	1872	2. 1 東運上所改築工事開始（6月末完成） 5. 13 神戸運上所、正式に大蔵省租税寮の直轄となる 11. 12 分課が改められ、検査、収税、倉庫、文書、諸務及び海陸監吏の6課となる	7. 24 外国人居留地第1回競売（以降明治6年まで4回に分けて競売） 9. 8 明治と改元、一世一元制度確定	明治12年	1879	1. - 中山手通2丁目に初めて官舎37戸新築	6. 13 「日本帝国税関法案」起草
明治6年	1873	1. 4 神戸運上所、正式に神戸税関と改称 3. 17 神戸税関、大阪税関の事務を兼管 4. - 神戸港税関規則及び兵庫港内規則制定	11. 28 横浜本局で運上所及び税関の呼称を税関に統一 12. 3 太陽歴を実施（この日を6年1月1日とする）	明治16年	1883		12. 7 対朝鮮貿易に特別貿易港の制度制定（厳原、下ノ関、博多の3港 実施は明治17年2月）
			10. - 港長ジョン・マーシャル神戸港築港計画を県令に建白	明治17年	1884		5. 20 大蔵省、租税、関税両局を統合して主税局を設置 11. - 神戸栈橋会社、小野浜に鉄道橋架設
				明治19年	1886	3. 26 税関官制制定され、大蔵大臣の直轄となる	2. 27 大蔵省関税局設置
				明治22年	1889		2. 11 大日本帝国憲法発布 4. 1 神戸市制を実施 7. 1 東海道線（新橋～神戸間）全通 7. 31 特別輸出港制度を設ける（四日市ほか8港）
				明治23年	1890	9. 6 税関の管轄区域制定により、当関の管轄区域は山陽、山陰、四国と決められる（但し沿岸のみ） " 下関税関出張所、当関の所管となる	9. 8 税関法、税関規則公布（11. 1施行）

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
明治24年	1891		7.27 関税局を主税局に統合				年まではこの勅令が開港行政の基礎となる
明治25年	1892	10. 1 兵庫出張所開設（兵庫船大工町浜地）	9.14 勅令第77号にて神戸港の港界決定				7.17 輸出税全廃 9.- 加納町地先海面に物揚場と防波堤築造工事着工（35.3完成）
明治26年	1893	4. 1 丹後の宮津港、特別貿易港となり、「宮津神戸税関出張所」開設 11.10 税関分課規程改正、監視部設置	10.31 税関官制を改正し、管掌事務を定め、また税関支庁のことを初めて正式に規定した	明治33年	1900	12.28 糸崎港開港指定（33.6.1施行） 6. 1 糸崎税関支署開庁 6. 2 臨時工事係を設け、小野浜海面波止場新営工事を担当させる	1.- 荻藻島の埋築工事完成 4. 6 税関仮置場法公布（5.1施行）
明治28年	1895		神戸港年間輸入貿易額、初めて横浜港をしのぐ 神戸港年間貿易額、1億円突破	明治34年	1901	2.20 監視部職制制定（監視部派出所等を規定）	4.13 税関貨物取扱人法公布（7.1施行） 7.11 湊川附替改修工事竣工 11.13 外国小包郵便規則制定（35.1.1施行）
明治29年	1896	6. 9 税関分課規程改正、税関長官房設置 10. 3 浜田、境両港、開港外貿易港となり、税関出張所を開設（税関出張所開設は11月1日）	3. 7 国立神戸生糸検査所設立	明治35年	1902		4. 1 兵庫県に港務部設置（港務局構内に船舶に標準時を示すタイムボールを掲げる） 11.- 臨時出務規程制定、臨時開庁等に対する職員の出務制度を確立
明治30年	1897	6.22 税関官制の改正により、下ノ関、宮津、浜田、境の税関出張所を税関支署と改称 7. 1 初めての官設保税倉庫（第2波止場）を設置 8. 1 今治税関監視署設置	3.29 関税定率法公布（32.1.1施行） 保税倉庫法公布（7.1施行） 6.22 税関官制の全部を改正し、横浜、神戸、大阪、長崎、函館、新潟に税関を設置、税関出張所を税所に改め、また初めて税関監視署に関する規定を設ける 8.- 湊川改修工事着工（34.8竣工）	明治36年	1903	1.- 浦郷監視署新設	9.14 神戸を樟脳及び樟脳油の輸出港に指定
明治31年	1898	5.- 第2波止場に監視部庁舎（木造2階建）を新築	5.- 第2波止場の造築完成、これを輸出専用波止場とする 6.11 特別輸出港の輸出品を指定（7.1施行） 7. 8 開港港則制定され、神戸港の境界決まる 10.- 港内に10個の浮標を設置	明治39年	1906		3.31 関税定率法の全部改正（10.1公布） 4.- 神戸税関海陸運輸連絡設備工事のため、大蔵省に臨時建築部を設置 5.26 万国郵便条約署名（40.9.19公布）
明治32年	1899	3.- 監吏寄宿舎（木造2階建、上下各47坪5合）1戸を中山手2丁目に新築 4.22 税関官制の改正により、当関の管轄区域から長門及び周防が除かれ、下関税関支署を長崎税関に移管 4.25 税関分課規程改正、税関長官房、監査課、検査課、鑑定課、徴収課、貨物課、庶務課及び監視部設置 4.- 尾道、西宮、洲本、宇和島、土庄、明石、玉島、西郷、宇品の9監視署設置 7.13 宮津、浜田及び境の各港、開港指定	2.- 海港検疫法公布（8.4施行） 3.14 関税法公布（8.4施行） 3.24 噸税法公布（8.4施行） 4.22 勅令第169号をもって、改めて税関支署の名称、位置及び管轄区域を制定、勅令指定の開港21港に支署を設置 7.13 勅令第342号をもって、清水港外21港を開港に指定、関税法と同時に施行。その後、昭和22	明治40年	1907	7.- 尼崎監視署新設	9.16 築港第1期工事の起工式開催（大正11年7月竣工） 11. 6 東京倉庫KK（後の三菱倉庫KK）和田岬に接岸荷役用の大棧橋築造 4.28 ブラジル移民第1船「笠戸丸」神戸を出港
				明治41年	1908		10.23 大蔵省官制改正、関税局を設置 税関を主管 2.- 葺合港湾築造
				明治42年	1909	10.- 税関管轄区域改正により、丹後国（宮津税関支署）は大阪税関に移管	
				明治43年	1910		

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
明治44年	1911	6. - 湊川駅出張所を神戸駅停車場構内に設置	4. 15 関税定率法の全部改正 (44. 7. 17施行) 8. 29 朝鮮よりの移入貨物に移入税、入港する船舶に噸税を賦課	大正12年	1923	7. - 神戸税関海陸運輸連絡設備工事竣工 11. 1 焼失庁舎跡に応急2階建仮庁舎を新築 (第2次大戦で焼失)	12. - 第4突堤 (東半分) 着工 (大正14年度完成)
明治45年 大正元年	1912		7. 22 仮置場法公布 7. 30 明治天皇崩御、大正と改元	大正13年	1924	4. 14 本庁舎起工 8. - 監視部庁舎 (鉄筋コンクリート2階建) を新築移転	8. 23 神戸港、内務省指定の重要港湾となる 9. 1 関東大震災
大正2年	1913		1. - 高浜岸壁の埋立完了 6. 13 大蔵省官制改正、関税局廃止、税関は主税局の主管 8. - 第1突堤竣工 11. - 第4突堤竣工	大正14年	1925	12. 20 税関分課規程改正、港務部及び植物検査課増設	6. 25 植物検査所庁舎、京橋南詰に新築 (鉄筋コンクリート4階建) 8. 3 神戸～京橋間、船車連絡列車運転開始 (欧州航路船への連絡列車)
大正3年	1914		3. 26 輸出入植物取締法公布 (11. 1公布) 7. 28 第1次世界大戦勃発 8. 15 パナマ運河開通 9. - 第3突堤竣工 神戸港年間貿易額、全国第1位となる	大正15年 昭和元年	1926	8. - 港務部庁舎 (元神戸水上警察署庁舎) 竣工 12. - 糸崎港の港界を拡張、尾道糸崎港と称する	12. 20 税関官制を改正し、従来内務大臣の管轄に属した府県港務部並びに農商務大臣の管轄に属した植物検査所の事務を総て税関の管掌に移しここに税関の組織及び権限は著しく拡大された (港湾行政の一元化する)
大正6年	1917	6. - 税関の管轄区域、海に沿わない地域にまで及ぶ、当関の管轄区域は、兵庫県、岡山県、鳥取県、島根県、広島県、香川県、徳島県、高知県、愛媛県	9. 6 銀輸出禁止 9. 12 金輸出禁止 神戸港年間貿易額、10億円突破	大正15年 昭和元年	1926		12. 25 大正天皇崩御、昭和と改元
大正7年	1918		6. - 東神岸壁の埋築	昭和2年	1927	3. 31 神戸税関本庁舎竣工 (4. 1開庁) 12. 10 糸崎税関支署を尾道糸崎税関支署と改称	4. 1 保税工場法公布 (9. 1施行) 10. 5 荻藻島埋立及び運河開設工事着工 (6. 3. 28竣工) 12. - 神戸税関貨物取扱人同盟会設立
大正8年	1919		4. 1 内務省神戸土木出張所設置 7. - 神戸築港第2期工事開始	昭和3年	1928	6. 15 日支連絡船 (上海～神戸間) 乗船旅具検査開始	10. - 税関貨物取扱人等に証票を交付 12. 1 神戸臨港鉄道開通
大正9年	1920	9. - 旅具船内検査規程制定 (和田岬から乗船して検査実施) 11. 10 糸崎税関支署広島出張所を新設	9. - 第2突堤竣工	昭和4年	1929	2. 1 大連定期船乗船旅具検査開始 12. 10 小野浜旅具検査所竣工	6. 7 天皇、当関に行幸
大正10年	1921	11. - 神戸税関広島出張所設置 (糸崎支署広島出張所を改称)		昭和5年	1930	2. 27 宇野開港、税関支署を開設 5. - 神戸税関湊川駅出張所新設 (神戸駅出張所廃止)	1. 11 金輸出解禁 6. - 兵庫第2突堤完成 9. 20 戦艦式記念「海港博覧会」開催 (9. 20～11. 1) 神戸港年間輸出貿易額、全国第1位となる
大正11年	1922	2. 10 今治開港、税関支署開設 (税関監視署を昇格) 2. 19 神戸税関本庁舎 (旧庁舎) 失火のため焼失	5. 16 神戸港第1期修築工事竣工式挙行 (7月全工事完了) 5. - メリケン波止場増築工事着工 (14. 5竣工)				

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
昭和6年	1931		9. 18 満州事変勃発 10. 1 神戸港突堤の名称変更、従来東から起算していたのを西からに変更 12. 13 金輸出再禁止 12. 23 神戸臨港鉄道敷設工事着工	昭和18年	1943	7. 1 広島税関支署呉出張所新設 9. 20 神戸税関尼崎、西宮、明石、洲本、西郷、浦郷各出張所、宇野税関支署玉島出張所廃止 11. 1 神戸税関閉鎖、税関業務は神戸海運局に引継がれる	る税関手続の簡素化に努める 4. 26 戦時下行政手続を簡略にするため、関税法戦時特例法を公布
昭和7年	1932		3. 1 満州国政府、建国宣言発表 - 兵庫第1突堤完成	昭和20年	1945	9. - 本庁舎G. H. Qに接収	11. 1 税関官制廃止
昭和8年	1933		3. 29 外国為替管理法公布(5. 1施行)	昭和21年	1946	6. 1 神戸税関再開(神戸海運監理部より分離独立) 税関長官房(庶務、会計、養成の各課と渉外室)、監視部(警務、審理、貨物の各課)、業務部(輸出、輸入、統計の各課)、鑑査部(輸出鑑査、輸入鑑査、調査の各課)の機構で再開 税関支署は、宇野、尾道糸崎、広島、浜田、境、今治、高知、税関出張所は尼崎、広島、湊川、坂出、税関支署出張所は尾道糸崎税関支署尾道出張所、広島税関支署呉出張所、同大竹出張所、今治税関支署宇和島出張所、税関監視署は、相生、洲本、土庄、小松島、青谷、赤碓、大岩、西郷、浦郷、温泉津、高津、長浜、須崎、宿毛、室戸岬	8. 15 ボツダム宣言受諾(終戦)
昭和9年	1934	9. 22 第3突堤“N”上屋内に輸出貨物改品場(60坪)を指定、使用開始					5. 31 税関官制を公布、横浜、神戸、大阪、名古屋、門司、函館の各港に税関を、また必要と認める地に税関支署、税関出張所、税関監視署、税関支署出張所及び税関支署監視署を設置
昭和11年	1936	7. 15 税関分課規程改正、総務部、鑑査部設置	3. 28 中突堤完成				
昭和12年	1937		4. - 神戸築港第2期工事追加工事着工(昭和20年度完成) 6. 15 第5突堤の信号所開所 神戸港年間貿易額、戦前の最高を記録				
昭和13年	1938	4. 1 高知港開港、税関支署設置 9. 20 神戸税関関報第1号発行	7. 5 阪神間大水害、被害甚大				
昭和14年	1939	3. 20 広島税関支署設置(広島出張所を昇格)					
昭和15年	1940	6. 30 神戸税関神戸駅出張所、広島税関支署広島駅出張所設置 10. 29 神戸税関洲本派出所新設	9. 27 日本、ドイツ、イタリア三国同盟成立				11. 3 日本国憲法公布
昭和16年	1941	12. 20 税関分課規程改正、税関長官房、監視部、業務部、鑑査部、検疫部設置 " 神戸税関神戸港駅、尼崎、西宮、明石、洲本、西郷、浦郷、土庄各出張所、宇野税関支署玉島出張所、今治税関支署宇和島出張所開設(税関監視署廃止)	12. 8 アメリカ、イギリスに宣戦布告 12. 19 税関出張所及び税関支署出張所の名称及び位置を改正、税関監視部の名称及び位置は廃止されその全部を税関出張所、税関支署に吸収された 12. 20 税関官制を改正し、開港港則及び海港検疫事務が海務局に移管され、従来の港務部及び植物検査課を検疫部に統合し、同部に植物課、家畜課の2課を設置	昭和22年	1947	5. 1 小松島税関支署新設 神戸税関明石監視署、尾道糸崎税関支署木ノ江監視署、境税関支署大社監視署、今治税関支署御荘監視署、高知税関支署甲浦監視署、小松島税関支署撫養監視署新設 9. 15 呉、新居浜、坂出税関支署新設 " 坂出税関支署高松出張所新設	5. 3 日本国憲法施行 8. 15 G. H. Qの許可により制限付民間貿易再開
昭和17年	1942	11. 1 税関分課規程改正、検疫部廃止	8. 25 税関提出書類を邦語に統一 11. 18 貿易統制令公布 12. 16 艀口申告書、船用品目録などの提出省略を行い、戦時下にお	昭和23年	1948	1. 1 呉、広島、坂出、小松島、新居浜の各港、開港に指定	8. 21 G. H. Q横浜、神戸両港の施設運営を日本政府に移管 神戸港年間貿易額100億円突破
				昭和24年	1949	6. 1 税関長官房の庶務、養成、両課を再編成して秘書、文書の両課を設置、監視部に旅具、旅券の両課を設置、鑑査部	5. 31 税関職員服制中に女子職員の制服を初めて規定 " 大蔵省設置法公布

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
昭和25年	1950	に外国小包郵便課を新設	(主税局に税関部を設置) 10. 3 (財) 日本関税協会発足 12. 1 外国為替及び外国貿易管理法公布	昭和29年	1954	3. 30 南太平洋一周豪華観光船”キャロニア号”初入港、初の船内検査香港から乗船して実施 3. 31 須磨寮(独身)落成	4. 2 関税法改正公布(7.1施行) 4. 9 外国為替銀行法公布
		12. 29 業務部に為替課を新設	12. 9 (財) 日本関税協会神戸支部設置 神戸港年間貿易額1千億円突破	昭和30年		1955	
昭和26年	1951	4. 14 本庁舎仮使用許可、直ちに移転 5. 1 神戸税関津居山、湊、今治税関支署八幡浜監視署新設、境税関支署青谷、今治税関支署長浜、小松島税関支署撫養監視署廃止 8. 10 神戸税関兵庫埠頭出張所、神戸税関中埠頭出張所新設	1. 1 民間輸入再開、FOB、CIF2本建実施 5. 4 植物防疫法公布 5. 31 港湾法公布	昭和31年	1956		1. 9 神戸税関広報第1号発行 1. 10 船積24時間前申告制度実施 3. 4 尼崎税関支署庁舎竣工 4. 30 本関北グラウンドの庭球、排球コート開き 10. 21 秋季運動会、戦後初めて本関北側グラウンドで開催
		11. 1 出入国管理業務法務省に移管 12. 15 高知税関支署庁舎竣工	3. 31 関税定率法改正(6.1施行) 4. 1 神戸市、神戸港の港湾管理者となる 6. 6 検疫法公布(昭和27年11月施行) 11. 1 入国管理庁設置	昭和32年		1957	1. 10 境税関支署庁舎竣工 3. 31 業務部の輸出課を輸出第1、第2課に、輸入課を輸入第1、第2課に分割、鑑査部に分析鑑査室を新設 4. 1 松山出張所、支署に昇格 7. 15 兵庫埠頭根元監所完成
昭和27年	1952	5. 3 中山手官舎構内にテニスコート開設 7. 5 神戸税関飾磨監視署新設 7. 25 神戸税関真浦、湊監視署廃止	3. 23 戦後初の客船”Pres Wilson”号入港 4. 18 国庫代理店出張所(神戸銀行)本庁舎内に開設 4. 28 対日平和条約発効	昭和33年	1958		2. 10 書類事務専従制(乗船職員事務)発足 3. 17 中埠頭出張所庁舎竣工 3. 22 監視艇基地、メリケン波止場から京橋根元に移転 5. 1 六甲山頂に”山の家”初めて開設 7. 1 須磨海岸に”海の家”初めて開設 7. 10 船積48時間前申告制度実施
		1. 31 監視部に警務課を廃止、陸務、海務両課を設置 4. 28 新居浜税関支署庁舎竣工	7. 31 大蔵省に税関研修所を、各税関に支所を設置	昭和34年		1959	4. 1 姫路港、開港に指定 広畑出張所、姫路出張所と改称 4. 10 提案制度実施 12. 1 坂出税関支署高松出張所、広島税関支署大竹監視署新設
昭和28年	1953	8. 1 税関研修所神戸支所を設置 9. 1 神戸外郵出張所を新設(鑑査部の外国小包郵便課廃止) ” 今治税関支署松山出張所を新設 坂出税関支署高松出張所、神戸税関湊川出張所を廃止、境税関支署赤碓、大岩、浜田税関支署温泉津、清水、高津、高知税関支署室戸岬、甲浦、神戸税関津居山、飾磨、明石、宇野税関支署片上、小松島税関支署牟岐、坂出税関支署土庄、尾道糸崎税関支署木ノ江各監視署廃止	10. 1 第7突堤西側完成(12.1使用開始)	昭和35年	1960		1. - 給与新鋭計算機導入 3. 2 兵庫埠頭出張所庁舎竣工 4. 1 監視部の陸務、海務の両課を再編成して警務第1、第2課を設置、鑑査部を関税鑑査官制に統一 4. 11 第8突堤上屋内に分室(東部出張所の前身)を設置

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
昭和36年	1961	1.15 監視線、各突堤基部に前進取締 5. 1 航空貨物室の発足(元京橋旅具検査所) 6. 1 税関長官房に税関審査官、業務部に計算管理室を新設 " 東部出張所、5突"S"を仮事務所に開所 6. 8 宇野税関支署水島分室設置 6.21 税関長官房の文書課を総務課に、秘書課を人事課に改称 11. 1 税関長官房を総務部に改称	6. 1 新関税率表の実施 9.20 輸出入許可書の作成に複写機を導入(機械化の端緒)			4. 1 福山港開港、尾道糸崎税関支署福山出張所新設 " 今治税関支署菊間監視署新設 " 高松港開港 6. 1 監視取締新体制(乗船職員廃止、直入港のみ尋問など)実施 7. 8 船舶職員詰所、京橋に竣工 8.12 松山港湾合同庁舎竣工 9.20 関税審査官制度発足 10. 1 カウンセリング制度導入	6. 2 摩耶大橋開通 10. 1 申告納税制度実施
昭和37年	1962	4. 1 監視、業務、鑑査の各部に管理課を新設 " 水島港開港、宇野税関支署水島出張所を新設 " 姫路出張所、支署に昇格 5. 8 東部出張所庁舎竣工 8.25 中突"B"上屋内に旅具検査所設置		昭和42年	1967	2.28 呉港湾合同庁舎竣工 3. 2 戦後最大の金塊密輸検挙 3.20 航空貨物室の建替完了、業務開始 3.25 姫路港湾合同庁舎竣工 4.14 垂水寮(独身者用鉄筋コンクリート5階建)完成 4.18 摩耶埠頭出張所庁舎竣工 7.25 総務部に税関監察官を設置 " 業務部を輸出部、鑑査部を輸入部と改称し、部門制を導入 " 長田港出張所を新設	
昭和38年	1963	4. 1 業務部に輸出第3課、鑑査部に分析官を新設 8.16 通関業務相談室を開設	神戸港年間貿易額、1兆円突破			11. 7 複写印刷センター(オフセット印刷機)を新設	6. 1 入国者の携帯品に対する簡易税率施行 9.17 コンテナ第1船、摩耶埠頭に入港(コンテナ時代の幕開け) 12.10 第1回通関士試験行われる
昭和39年	1964	3.10 東部旅具検査所、第5突堤基部に竣工 4. 1 摩耶埠頭出張所、高知税関支署室戸監視署新設 " 神戸税関洲本監視署廃止 9. 1 監視部の貨物課を業務部へ、業務部徴収課を鑑査部に移す 10. 1 大蔵省とのテレタイプ通信開設		昭和43年	1968	3.31 東部出張所分館、摩耶埠頭監所、メリケン波止場監所竣工 4. 1 因島港開港 4.17 監視部に警務第3課新設 " 尾道糸崎税関支署因島出張所新設 11.28 神戸税関100周年記念行事挙行 神戸税関資料室開設	
昭和40年	1965	3. 6 大型高速監視艇"おおわだ"進水 4. 1 総務部に厚生課、鑑査部に価格調査官を新設 " 相生港、開港に指定、姫路税関支署相生監視署、出張所に昇格、宇野税関支署片上監視署新設、松山税関支署八幡浜監視署廃止 4. 2 新入関者(男子24名)、初の基礎科研修に派遣 4.16 宇野税関支署水島出張所庁舎竣工 4.21 第1分館、1、2階完成 8. - 水島を基地として瀬戸内パトロール開始 11.12 第1分館全部竣工 11.18 輸通関の一人一貫処理方式、本関で実施	2.24 兵庫第3突堤完成 12.25 輸出新もどし税制度実施	昭和44年	1969	3.11 新居浜税関支署庁舎竣工 3.25 兵庫埠頭監所設置 3.28 中山手研修プール竣工 4. 1 東灘出張所新設 4. - 小松島税関支署、小松島港湾合同庁舎に入居 6.21 輸出申告月末月初72時間制の採用 8. 1 三島、須崎の両港開港指定 " 新居浜税関支署三島分室新設 11. 1 呉税関支署にパトロール基地設置 12.18 今治税関支署菊間監視署庁舎竣工	神戸港、外国貿易船入港1万隻突破、輸出貨物量1千万トン突破
昭和41年	1966	2.28 第2分館竣工 4. 1 総務部に関税広報官を新設					

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
昭和45年	1970	3.13 ポートターミナル旅具検査場完成 3.19 今治税関支署庁舎竣工 3.20 東灘出張所庁舎竣工 3.25 第3突堤保税部門庁舎竣工 4.- 境税関支署、境港港湾合同庁舎に入居 4.- 広島税関支署、広島港湾合同庁舎に入居 5.1 別府、詫間の両港開港指定 ポートアイランド出張所、姫路税関支署東播磨出張所、坂出税関支署詫間出張所、新居浜税関支署三島出張所、高知税関支署須崎出張所新設 9.16 今治税関支署パトロール基地設置 10.1 長田港出張所庁舎竣工 12.16 高知税関支署室戸監視署庁舎竣工	3.14 万国博覧会 (EXPO' 70) 開幕 (3.14~9.13) 4.10 神戸大橋開通	昭和48年	1973	3.20 五葉寮竣工 3.- 高知税関支署、高知港湾合同庁舎に入居 4.16 東灘出張所深江分庁舎竣工 4.24 閲覧室にマイクロリーダープリンター導入 10.- 尾道糸崎税関支署尾道出張所、尾道地方合同庁舎に入居 11.- 坂出税関支署詫間出張所、詫間町港湾総合庁舎に入居	11.1 六甲アイランド着工 3.19 EC6カ国変動相場制移行 (スミソニアン体制の崩壊) 11.1 ATA (カルネ) 条約の発行 神戸港輸入貨物量2千万トン、コンテナ貨物量1千万トン突破
昭和46年	1971	3.26 高知税関支署須崎出張所庁舎竣工 4.1 竹原港開港指定 尾道糸崎税関支署竹原出張所新設 " 統括監視官制度発足 4.- 宇野税関支署、玉野港湾合同庁舎に入居 4.- 尾道糸崎税関支署福山出張所、福山港湾合同庁舎に入居 4.- 坂出税関支署、坂出港湾合同庁舎に入居 5.1 輸入通関事務処理体制二審制から一審制に変更 5.- 浜田税関支署、浜田港湾合同庁舎に入居 7.1 保税地域自主管理制度実施 " 宇和島港開港指定 7.31 兵庫埠頭監所に工業用TV装置設置 9.29 監視部庁舎竣工	3.18 東部第4工区完成 8.1 特恵関税制度実施 8.12 コンテナ特例法施行 8.31 ラッシュ船"トーマス.E.カフエ"号初入港 12.18 10カ国蔵相会議、金1オンス=38ドルで合意 (スミソニアン体制発足) 1ドル=308円となる 神戸港総取扱貨物量1億トン突破 (21年ぶりに全国第1位)	昭和49年	1974	7.1 姫路港シーバース開港指定	
				昭和50年	1975	5.1 丸亀港開港、坂出税関支署丸亀出張所新設 11.- 新居浜税関支署、新居浜港湾合同庁舎に入居	3.10 山陽新幹線、博多まで開通 5.4 第2摩耶大橋架設工事完了
				昭和51年	1976	2.9 超短波無線電話通信統制室を監視部取締第1部門内に設置 3.27 メリケン波止場庁舎竣工	
				昭和52年	1977	4.25 中山手研修宿泊所竣工 5.16 新居浜税関支署三島出張所庁舎竣工	
				昭和53年	1978	2.6 宇野税関支署片上監視署庁舎竣工 3.31 東灘出張所別館竣工 " 大型監視艇"こうべ"進水 6.14 特別広域パトロール実施	8.- 航空貨物通関情報処理システム (Air-NACCS) 稼働
				昭和54年	1979	1.20 輸出申告月末月初72時間制を廃止し、一律48時間前申告制の実施 3.- 水島税関支署、水島港湾合同庁舎に入居	8.1 輸出の包括審査制度実施 11.- 旅具通関情報電算システム (ACTIS) 稼働
昭和47年	1972	3.24 尾道糸崎税関支署庁舎竣工 5.1 橘港開港指定 小松島税関支署阿南出張所新設 5.15 宇野税関支署水島出張所、支署に昇格 " 松山税関支署宇和島出張所新設	5.15 沖縄施政権返還 9.1 CCC評価条約加入に伴う評価制度実施 10.1 真正商品の並行輸入制度実施	昭和55年	1980	7.1 税関相談官制度実施 7.21 監視部四班三直制、新取締体制の実施 10.13 本関分庁舎竣工	
				昭和56年	1981	2.1 神戸税関ポートアイランド博事務処理班設置 (~10.20・延常勤15名、非常駐34名)	1.1 新関税評価制度実施

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
昭和57年	1982	4. 1 姫路税関支署東播磨出張所、東播磨港湾合同庁舎に入居 " 歳出事務機械化運用開始 7. 1 六甲アイランド出張所新設	3. 20 ポートピア'81開幕（～9.15）	昭和62年	1987	3. 1 本関電話交換業務の自由化、ダイヤルイン番号の設置、交換室の閉鎖 3. 12 全国で最高速の監視艇せとうち就航 4. 7 ポートアイランド出張所にX線貨物検査装置導入 4. 29 神戸開港120年記念行事「市民のくらしと貿易展」を開催（4.29～5.5） 国庫帰属洋酒281本初の一般公売 6. 30 中埠頭出張所廃止 7. 1 総務部に情報管理室の設置 " 国際貨物センター出張所の新設、同出張所において大麻草密輸摘発（大麻草3.5kg） 11. 12 水島税関支署、船内検査においてけん銃等密輸摘発（けん銃1丁、実包10発）	3. 17 ポートアイランド第2期工事着工 4. 29 神戸海洋博物館竣工 6. - 大蔵省会計センター新設
昭和58年	1983	4. 1 市場開放問題苦情処理対策室、神戸税関分室開設 12. 20 揚地即応通関の実施	4. 1 新輸入通関処理体制として5項目の改善処置実施 事後審査制度の導入、包括審査制度の新設、輸入申告書添付書類の簡素・合理化、検査体制の改善、分類不統一の防止	昭和63年	1988	3. 10 中国海関（税関）総署訪日代表団来関 3. 30 高速監視艇せとかぜ就航 4. 1 船舶入出港管理事務のOA化 5. 14 摩耶埠頭出張所、輸入検査において機関短銃、けん銃等密輸摘発（機関短銃2丁、けん銃23丁、実包等） 6. 28 監視艇はやたか盗難 8. 21 ソウルオリンピック関連安全対策の取締強化実施（8.21～10.2） 11. 16 兵庫県旅券事務所内に"税関相談の日"開設（11.16～11.18）	1. 1 CCCNに代わりHS導入、関税率表全面改正 3. 11 新岡山空港竣工（昭和56年11月着工） 4. 10 瀬戸大橋開通
昭和59年	1984	3. 21 監視部通関部門にポータブルX線検査装置導入 5. 8 神戸港最大のけん銃密輸検挙（けん銃67丁、実包328発） 5. 9 そごう百貨店の県民サービスセンター内に「税関相談コーナー（常設）」を開設 7. 1 尾道糸崎税関支署尾道出張所廃止（尾道糸崎税関支署に統合）	3. - 六甲大橋全面開通 4. 1 包括保税運送制度の実施 6. 1 新輸出通関事務処理体制の実施	昭和64年 平成元年	1989	1. 17 消費税相談窓口開設 1. 24 講堂にて消費税関係説明会開催 4. 10 神戸税関長、天津にて天津海関長と第1回正式会談を実施 5. 17 フィリピン関税局長来関 6. 1 税関貿易統計オンライン・システム（COSMOS）稼働 6. 26 六甲アイランド出張所竣工式挙行 6. 30 長田港出張所廃止 7. 1 監視部取締部門「地域割担制」を廃止し、「一港一部門体制」開始、メリケン波止場分室及び摩耶埠頭分室を設置、摩耶埠頭出張所内に「通関部門」を移転	8. 31 メリケンパーク埋立造成完工
昭和60年	1985	6. 14 ポートアイランド出張所庁舎竣工 7. 1 六甲アイランド出張所分庁舎（島内）を設置 " 商業貨物一貫取締体制の実施 11. 28 広報展示室の開設（常設） " 税関情報管理システムセンターの設置	1. 21 六甲アイランドコンテナバースRC-1、RC-2竣工、供用開始 7. 9 日中定期貨客フェリー"鑑真"就航 12. 12 神戸港長期計画決まる（ポートルネッサンス計画） 神戸港年間貿易額、史上最高を記録			1. 1 「行政機関の休日に関する法 法」施行土曜閉庁制度の導入 第2、4土曜の閉庁開始 1. 8 平成と改元 4. 1 税関研修所、柏市に移転 " 物品税の廃止、消費税の導入 " 納期限延長制度の導入 " 少額貨物の免税制度（1万円以下）の導入 " 関税定率法改正、輸入禁制品に大麻及び覚せい剤等追加	
昭和61年	1986	1. 16 神戸港貿易活性化懇談会発足 3. 13 船内検査において神戸港史上最高大麻草密輸摘発（大麻草約4.5kg） 4. 21 トレーニングセンター新装オープン 9. 16 不正商品等担当官会議開催 9. 25 メリケン波止場監所廃止 11. 17 船内検査において覚せい剤密輸摘発（覚せい剤約1.2kg）					

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
平成2年	1990	7.15 宇野税関支署において鯨肉密輸摘発(冷凍鯨肉52トン)	8.19 神戸市役所新庁舎(1号館)竣工	平成4年	1992	8.5 日中定期フェリー入国検査において大麻樹脂密輸摘発(大麻樹脂1.1kg)	9.27 台風19号、広島税関支署及び呉税関支署被害発生 10.1 海上貨物通関情報処理システム(Sea-NACCS)稼働 " 通関情報総合判定システム(CIS)稼働 10.- 兵庫第2突堤、第3突堤間埋立完了 11.14 改正輸出貿易管理令施行 12.11 ソビエト連邦が解体される 12.12 新松山空港竣工
		7.26 コカイン密輸摘発(コカイン12kg)				9.26 サンフランシスコ地区税関長が来関	
		8.30 「第1回神戸・大阪・名古屋3税関協議会」開催				10.21 「アジア地域の国際物流の中で神戸港を展望する」研究会発足	
		10.6 神戸税関名誉署長(隠岐地区)誕生				11.16 国際貨物センター出張所が六甲アイランド(森本倉庫)に移転	
		11.21 3税関による第1回広域通関部会開催				11.21 メリケン庁舎にて神戸税関展開催(11.21~11.27)	
		11.22 神戸商工会議所にて「地域とともに歩む税関懇話会」第1回会合開催				2.25 ポートアイランド出張所においてワシントン条約該当物品を一般公開	
		11.- 税関イメージ標語「私のまちのNATIONAL GATE」に決定				2.28 ポートアイランド出張所の輸入検査において象牙密輸摘発(象牙27本、372kg)	
		12.7 六甲アイランド出張所、輸入検査において過去最大の大麻草、けん銃密輸摘発(大麻草33kg、けん銃2丁)				3.13 高速監視艇はやかぜ就航	
		2.19 ポートアイランド出張所、輸入検査において象牙印材密輸摘発(象牙印材11,990本)				3.20 王子動物園において「ワシントン条約該当物品展示会」開催(3.20~4.21)	
		3.27 高速監視艇あさかぜ就航				3.24 天津税関長来関	
3.28 天津税関長来関、訪日記念講演開催	3.- X線貨物検査車両導入						
5.14 在日大使館付関税アタッシェ及び米国連邦麻薬取締局(DEA)担当官と国際情報交換会議を開催	4.20 高松空港税関空港に指定される。日韓(ソウル)定期便就航						
平成3年	1991	1.- 本関庁舎整備検討委員会設置	7.20 日韓(釜山)定期フェリー「檀皇」就航	平成4年	1992	4.1 総合保税地域制度導入	
		2.14 さんちかホールにて「神戸港の貿易と税関展」開催(2.14~2.19)	10.3 東西両ドイツ統一			5.1 土曜閉庁の実施	
		3.15 宇野税関支署にて神戸税関地方空港監視取締会議開催	1.16 摩耶埠頭コンテナターミナル竣工、供用開始(第3、第4埠頭埋立完了)			6.20 広島税関支署、船内検査において大麻草及びけん銃密輸摘発(大麻草31kg、けん銃1丁)	
		5.13 日中定期フェリーの入国検査において大麻樹脂密輸摘発(大麻樹脂5kg)	1.17 湾岸戦争勃発(1.17~2.28)			6.30 今治税関支署菊間監視署廃止	
		6.3 岡山空港、税関空港に指定される。日韓(ソウル)定期便就航	4.1 輸入貨物に係る予備審査制度導入			7.1 総務・監視・輸出・輸入の4部体制から総務・監視・業務・調査保税部の新4部体制に移行。	
		6.21 広島空港、税関空港に指定される。日韓(ソウル)定期便就航				" 業務部に収納課、輸出入通関部門、通関業監督官、税関相談官等が、調査保税部に調査統計課、事後調査部門、評価部門、調整室等が配置	
		6.24 第2分館にて保税業務担当者会議開催(6.24、6.25、7.17、7.18の計4回)				" 坂出税関支署高松空港出張所新設	
		6.30 高知税関支署室戸監視署廃止				" 国際貨物センター出張所から神戸航空貨物出張所に名称変更	
		7.1 宇野税関支署岡山空港出張所、広島税関支署広島空港出張所新設				" 業務部通関情報管理室新設	
		" 総務部統括調査官、総務部企画調整室に名称変更				8.1 船内検査においてコカイン密輸摘発(コカイン5kg)	
7.27 船員から覚せい剤密輸摘発(覚せい剤42kg)		9.30 ロシア・サハリン税関長来関					
7.29 一日名誉税関長に俳優杉良太郎さん就任		10.1 神戸港、海上貨物通関システム(Sea-NACCS)稼働開始					

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
平成5年	1993	10. 1 税関開設100周年を迎え、記念誌発刊	12. 12 新生松山空港開設	平成7年	1995	3. 10 宿毛地区に神戸税関名誉署長誕生	4. 1 六甲アイランドRC-6、RC-7、RL-1、R-2供用開始 4. 2 阪神高速道路5号湾岸線(六甲アイランド～泉佐野)前線開通 4. - 新官服採用 4. 25 日中国際定期フェリー「新鑑真」就航 8. - 猛暑による水不足深刻化 9. 4 関西国際空港開港、大阪国際空港開港 9. - 他省庁システムとワンストップサービス供用 10. 2 アジア競技大会広島1994開催(10. 2～10. 16) 12. 5 関税暫定措置法8条の加工再輸入減税制度改善、試行 12. 12 松山空港、国際ターミナルビル完成 12. 27 港湾幹線道路(ハーバーハイウェイ)摩耶ランプ東行き供用開始 - 関税法改正により、保税上屋と保税倉庫が保税蔵置場に一本化される 1. 1 世界貿易機関(WTO)設立 1. - 知的所有権の貿易関連の側面に関する協定(TRIPS協定)発効 1. - 輸入差止申立制度等導入 2. 14 「阪神・淡路大震災」と呼称統一を閣議決定 2. 16 神戸市営地下鉄全線開通
		11. 2 宇和島港湾合同庁舎完成に伴い、松山税関支署宇和島出張所移転				3. 14 日本旅行業協会中四国支部と麻薬密輸防止等のための協力強化を目的とする合意文書を締結	
		11. 13 メリケン庁舎にて神戸税関展「税関120周年とワシントン条約」を開催(11. 13～11. 17)				3. 16 神戸税関長、北京海関総署、天津海関、上海海関視察(3. 16～3. 20)	
		12. 14 麻薬探知犬管理センター完成				" 釜山本部税関長来関	
		2. 1 神戸航空貨物出張所、Air-NACCS稼働開始				4. 1 本関にて加工・組立減税制度改正の説明会開催	
		" 麻薬探知犬本格稼働(エルフ号、ロッキー号配備)				4. 7 本関にて保税関係法令の改正に伴う説明会開催	
		3. 16 本関にて「地域の国際化等に対応するための講演会」開催				5. 30 広報展示室改修工事完了。ワシントン条約該当の毛皮等展示	
		6. 7 日本関税協会神戸支部保税部会と麻薬密輸防止のための協力強化を目的とした覚書(MOU)を締結				6. 13 神戸税関管内両替商連合協議会と麻薬密輸防止等のための協力強化を目的とする合意文書を締結	
		6. 22 中国産生糸等不正輸入事件を告発(ほ脱額2億円)				6. 17 但馬地区に神戸税関名誉署長誕生	
		6. 30 広島税関支署大竹監視署廃止				6. 20 神戸航空貨物出張所、K-ACTへ移転	
		7. 24 本館庁舎一般公開、神戸建築探訪アーキ・ラリー特別企画で900名来庁				6. 29 広島税関支署、職務質問によりあへん密輸摘発(あへん2kg)	
		10. 11 船員からけん銃密輸摘発(けん銃4丁と実包40発)				9. 13 神戸税関みさき寮竣工	
		10. 12 税関相談コーナーの移転(神戸クリスタルタワー5階)				10. 7 小松島みなと合同庁舎落成式挙行、小松島税関支署移転	
		10. 29 新広島空港が開港、広島空港出張所移転				11. 2 船内検査において密航者発見	
		11. 8 航空会社、航空貨物取扱事業者等との懇談会を開催				11. 10 本館にて第1回神戸税関児童生徒絵画・書道コンクール開催(11. 10～11. 15)	
		11. 16 二代目の神戸税関名誉署長(隠岐地区)の委嘱				11. 22 講堂にて加工再輸入減税制度改善説明会開催	
		1. 25 講堂にてウルグアイ・ラウンド説明会開催				12. 1 「神戸港の現状と将来展望について」パネルディスカッション開催	
		2. 1 フリーダイヤル「密輸110番」を設置受信業務開始(0120--573-110)				12. 28 神戸税関音楽隊設置規則制定	
		2. 18 兵庫県船舶代理店協会と麻薬密輸防止等のための協力強化を目的とする合意文書を締結				平成7年	
3. 2 新港警備会と麻薬密輸防止等のための協力強化を目的とする合意文書を締結	1995						
" 本関にて第1回近畿地区輸入手続関連省庁連絡会議開催	1. 17 阪神・淡路大震災の発生、神戸税関各庁舎、宿舎に被害発生						
3. 3 MCMバッグの関税ほ脱事件を告発(ほ脱額3,400万円)	1. 24 神戸外郵便出張所(神戸港郵便局)取壊し開始						
	1. 25 東灘出張所取壊しのため、六甲アイランド出張所に移転						
	2. 7 庁舎復旧工事開始、監視部庁舎玄関、本館から各庁舎の渡廊下撤去、摩耶埠頭出張所平屋部分解体						

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
平成8年	1996	2.17 神戸税関玄関ホールにて税関音楽部による「めざせ復興コンサート」実施		平成9年	1997	6.3 神戸市内にて上海・長江-神戸・阪神 取引促進委員会の第1回専門部会開催	6.16 高松空港に国際線ビル、コン コース、固定橋、搭乗線完成
		3.1 神戸外郵便出張所、神戸港郵便局跡地 において仮庁舎で業務再開	3.1 神戸港復興計画委員会設置			6.25 東灘出張所新築工事起工式挙 行	7.4 神戸大橋復旧、全線開通
		4.1 神戸税関復興対策室設置	3.20 境港、高知港、輸入促進地域 (FAZ)に指定を受ける			7.20 復興KOBEPアレードに参加	8.14 台風14号の影響により、改築 中の本館庁舎被害発生
		4.4 松山空港、税関空港に指定される。	4.1 関税定率法改正、輸入禁制品 にけん銃、向精神薬等追加			8.6 上海・長江取引促進プロジェクト、 長江流域5都市視察団が表敬訪問	8.24 港湾幹線道路（ハーバーハイ ウェイ）前線開通
		4.30 本関にて24時間荷役に伴う夜間休日窓 口の設置	5.17 ボートターミナル日中定期フ ェリー”燕京”入港再開			9.5 セイシェル共和国税関局長来関	
		4.- 全支署WINDOWS対応パソコンFMVの配備	7.3 日中貨客フェリー「新鑑真」 入港再開			10.1 姫路税関支署、水島税関支署、姫路税 関支署東播磨出張所Sea-NACCSの導入	
		6.22 講堂にて規制緩和、加工再輸入減税制 度の取扱いに係る税関業務説明会実施	7.31 ボートライナー前線運行再開			10.22 世界の建築家安藤忠雄氏来関、税関長 と対談	
		6.- ボートアイランド北監所解体	8.1 摩耶大橋全面開通			11.1 神戸税関国際化推進部会（TICK）発足	
			8.23 六甲ライナー全面運行再開			11.26 第1回西日本地区ブロックOAS会議開催	
		10.1 尼崎税関支署Sea-NACCS導入	8.25 今治支署、富田埠頭開設			12.10 入出港手続きの簡素化を実施	
		10.2 広島税関支署Sea-NACCS導入	9.19 内閣に銃器対策推進本部設置				1.- 内閣に薬物乱用推進本部を設 置
		11.3 監視部審理部門、メリケン波止場庁舎 に移転				3.1 税関相談テレフォンサービス（カ スタムアンサー）開設	2.3 上海・長江取引促進プロジェク ト、第1号貨物船就航式及び 歓迎式開催
		11.22 スクラップから生糸密輸摘発 （ほ脱額1,722万円）				3.24 麻薬探知犬管理センター竣工式挙 行	3.3 関税局、インタナーネットに 「税関ホームページ」開設
		11.27 神戸税関音楽隊が編成され、ホールコ ンサートにて初演奏	12.15 ルミナリエ点灯 (12.15~12.25)			3.26 広域監視艇だいせん就航	3.31 神戸港主要港湾施設復旧完了
		12.16 摩耶埠頭出張所仮庁舎に移転				3.27 東灘出張所竣工式挙 行	4.1 消費税率4%に引き上げ、地方 消費税（消費税額の25%）導入
平成9年	1997	1.9 神戸税関麻薬探知犬広島管理センター 起工式挙行	1.1 1996年HS改正の実施	4.2 摩耶埠頭出張所竣工式挙 行	〃 兵庫突堤を兵庫埠頭、新港第 5突堤から第8突堤を新港東埠 頭に名称変更		
		2.9 本館庁舎玄関ホールを一般開放したフ ァイナルコンサート(第7回)開催	1.24 松山に総合保税地域誕生	4.22 ラオス関税副局長来関	4.7 摩耶埠頭第1から第3埠頭まで 埋立工事完了		
		3.2 神戸税関本館から監視部庁舎に移転	2.1 全国統一密輸ダイヤル 「0120-461-961」設置	5.1 インターネットに神戸税関ホームペ ージを開設			
		3.9 第1分館及び第2分館、PI別館に移転	3.4 六甲アイランド世界最大コン テナ船入港「REGINA MAERSK」 初入港	5.19 神戸港開港130周年記念式開催			
		3.22 神戸税関本関庁舎改修工事着工	3.22 松山港外港第2埠頭、指定保税 地域誕生	震災復旧、復興功労賞受賞			
		〃 神戸税関麻薬探知犬広島管理センター 竣工式典挙行		6.10 六甲アイランド出張所において偽ブ ランド衣類押収（衣類14万点）			
		3.23 本館庁舎引越し、神戸税関別館へ	3.28 米子空港（美保飛行場） 2,000m滑走路供用開始	7.20 神戸まつり「おまつりパレード」に 初参加、神戸税関開設130年横断幕、 仮装行列実施	7.12 境港市でジャパンエキスポ鳥 取'97参院・夢みなと博覧会 開催（7.12~9.28）		
		4.4 本館庁舎一般開放、元税関長室等公開 （4.4~4.10）	4.15 PC-14、15供用開始、水深15m 岸壁誕生	7.22 ペルー国関税局長来関	7.29 「海の祭典とくしま」開催、 秋篠宮ご夫妻ご視察		
		4.12 本関庁舎改築工事着工記念式挙 行		10.1 四国初、松山税関支署Sea-NACCS導入	10.1 過少申告加算税及び無申告加 算税制度導入		
		〃 本館庁舎1階にて「本館庁舎を語る夕 べ」開催		〃 輸出入通関部門業務処理体制の見直し	11.3 新港第5から第6突堤の埋立工 事完了		
		5.8 摩耶埠頭出張所新築工事起工式挙 行	5.22 徳島コンテナターミナル完成 式挙行	11.28 神戸地方合同庁舎において「神戸税関 発祥の地」記念碑除幕式挙 行			
		5.13 広報展示室、メリケン庁舎1階で再開		12.11 税関での摘発史上最大量の偽ブランド 衣類告発（衣類14万点）			
		5.20 神戸税関本関建築工事起工式挙 行					
		5.24 神戸税関ネットワーク（KC-NET）稼働					
		5.30 六甲アイランド出張所にて史上最大量 の大麻樹脂摘発（大麻樹脂38kg）					
平成10年	1998			1.10 船内検査において密航者発見			
				1.12 麻薬探知犬広島管理センターに管内 初のパッシブドッグ、ルーブル号配置	2.1 ハーバーハイウェイ新港ラン プ開設		

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
平成11年	1999	1. 19 韓国税関職員実地研修 (1. 19～2. 6)	2. 16 PC-16, 17供用開始	平成12年	2000	10. 25 WCO/JAPANアジア・太平洋地域改正京都規約セミナー開催 (10. 25～10. 29)	11. 1 浜田港5万トン岸壁供用開始
		4. 1 会計事務処理システム導入	3. 26 高知新港一部供用開始			11. 28 第1回かすたむすフェスタ開催、本関でホールコンサート等実施	3. 18 淡路島でジャパンフローラ2000開催 (3. 18～9. 17)
平成11年	1999	4. 20 事後調査部門携帯型パソコン導入	4. 5 明石海峡大橋開通	平成13年	2001	4. 26 神戸税関懇話会開催	4. 1 行政機関情報公開法施行
		5. 13 境税関支署、大阪税関舞鶴税関支署と監視取締相互応援実施	7. 15 新港第6から第8突堤の埋立工事完了			5. 19 船内検査において偽造クレジットカード(偽造クレジットカード1,921枚)	7. 19 2,000円札発行
		5. 19 情報提供により船内検査実施。けん銃摘発(けん銃2丁、実包150発摘発)	7. 21 「海の祭典inひろしま」に秋篠宮さまご夫妻ご視察			5. 29 廃棄物不法処理情報ネットワーク設置	
		7. 1 電算システム対策室設置	10. 13 福山港箕島地区コンテナターミナル開設			7. 1 電算処理管理官、機動取締PI部門、機動取締六甲部門新設	
		7. 7 職場体験トライヤル・ウィーク実施				8. 31 米国司法省麻薬取締局東京事務所長来関	
		9. 8 ベトナム税関大学副学長来関				12. 27 ヴェトナム総領事館総領事来関	
		9. 30 坂出税関支署九亀出張所移転					
		11. 2 貿易統計閲覧システム (COMETS)稼働					
		11. 26 神戸税関新庁舎完成落成式挙行					
		1. 7 浜田税関支署、船内捜索にて覚せい剤密輸摘発 (覚せい剤101kg)	3. 1 ポートアイランドに神戸港国際流通センター (K-DIC)稼働			4. 1 神戸税関情報・検査チーム発足	1. 6 省庁再編、財務省発足
1. 12 在京豪州大使館参事官来関、講演会実施	5. 1 瀬戸内しまなみ海道開通	貨物情報調査班、輸入物流班、選定班、検査専任班、保税物流調査班新設	1. 13 神戸市内にてASEM(アジア・欧州会議)財務大臣会議開催				
1. 22 本関にて関税局主催、水際広域取締り「J-9プロジェクト作戦会議」開催		5. 14 ポートアイランド出張所、輸出検査において盗難バイク発見	1. 25 広島空港、滑走路3,000m供用開始				
3. 10 神戸税関本関庁舎竣工		5. - 広報展示室リニューアル、電光掲示板設置	3. 1 簡易申告制度導入				
3. 30 本関にて関税局主催、「関税技術協力受入研修担当者会議開催(3. 30～3. 31)		8. 31 税関モニター誕生、10名委嘱	3. 27 松山港外港新埠頭供用開始				
4. 12 広域監視艇二代目こうべ就航		9. 20 盗難車両の不正輸出水際対策会議開催	4. 1 再任用制度導入				
4. 13 境税関支署、職務質問及び輸入検査にて覚せい剤密輸摘発(覚せい剤100kg)		10. 1 次期Air-Naccs稼働	〃 関税定率法改正、輸入禁制品に偽造クレジットカード等追加				
6. 16 豚肉関税ほ脱事件告発 (ほ脱額1億5千万円)	7. 30 港島トンネル開通	10. 9 船内検査において密航者発見					
6. 23 職務質問により密航者発見	9. 13 神戸空港埋立工事着工	10. 22 六甲アイランド出張所、輸出検査において盗難重機発見	7. 8 小松島赤石公共ふ頭供用開始				
6. 24 ポートアイランド出張所、輸入検査においてけん銃等密輸摘発 (自動小銃2丁、けん銃2丁、実包408発)		11. 1 講堂にて税関業務説明会を開催	9. 11 米国同時多発テロ事件発生				
6. 30 わかしお寮、小野浜出張所廃止		11. 22 隠岐地区、3代目神戸税関名誉署長誕生	10. 4 岡山空港、滑走路3,000m供用開始				
7. 1 特別機動班、情報分析部門、水島調査事務所 (第7部門担当) 設置							
7. 5 神戸外郵便出張所、神戸中央郵便局内に移転							
9. 9 本関にて関税局主催、「関税技術協力担当者会議」開催							
9. 28 大阪税関、大阪、兵庫、和歌山、徳島各県警及び第5管区海上保安部と取締機関合同広域訓練を実施							
9. 28 国際園芸、造園博「ジャパンフローラ2000」保税展示場の許可書交付	10. 1 神戸港湾管理者EDIシステム稼働						
10. 12 更改Sea-NACCCS稼働							
				平成14年	2002	1. 30 神戸外郵便出張所、小包郵便の輸入検査においてペンシル型けん銃1丁摘発	1. 28 港湾EDIとSea-NACCCSの連携運用開始
						3. 1 ポートアイランドに神戸税関コンテナ検査センター稼働	2. 4 小泉首相施政方針演説「知的財産立国」を提言
						3. 27 CuPES民間説明会の開催	3. 24 玉島ハーバーアイランドコンテナターミナル稼働
						4. 1 米子空港、税関空港開港	4. 1 税関ホームページ改訂、アドレス変更
						6. 10 六甲アイランド出張所、輸出検査において盗難車14台分の自動車部品発見	5. 31 2002FIFAワールドカップ開催 (5. 31～6. 30)

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
平成15年	2003	9.25 牛肉関税ほ脱事件告発 (関税等ほ脱額1億9千万円)	6.6 マジックマッシュルームが麻薬原料植物に指定	平成17年	2005	1.19 本関にて関税評価セミナーを開催	1.- APIS(事前旅客情報システム)導入
		10.1 岡山空港、更改Air-Naccs稼働	10.22 広島港、日韓国際定期フェリー就航			1.25 神戸外郵出張所において、通常郵便物から大麻樹脂等摘発 (大麻樹脂約8.4g、大麻草約1.4g)	2.6 本関庁舎、「神戸市建築文化賞」受賞
		10.15 六甲アイランド出張所、ポートアイランド出張所において税関の執務時間外における通関体制の試行実施	11.30 日本・シンガポール経済連携協定発効			3.1 六甲アイランドコンテナ検査センター稼働	2.16 京都議定書締結、温室効果ガス排出量平成13年度比の6%の削減を目標
		1.30 K-9ワークショップ、神戸で初開催	3.1 内閣に知的財産戦略本部設置			3.9 監視艇わかしお就航	2.17 中部国際空港開港
		3.14 神戸税関ホームページの英語版開設	3.19 広島国際ターミナル稼働			3.23 境税関支署において、偽米ドル紙幣摘発(100米ドル11枚)	3.28 福山国際コンテナターミナル供用開始
		3.19 広島税関支署、支署地区初の固定式X線装置を配備した税関検査場を設置	3.- 海上コンテナに係る安全対策(CSI)の試行開始、横浜港に米国税関職員派遣			3.31 本関庁舎9階屋上、芝生で緑化	3.31 関税定率法改正、児童ポルノ、爆発物、化学兵器等を輸入禁制品に追加
		3.- 税関手続申請システム(CuPES)稼働	4.1 日本郵政公社発足			4.1 神戸税関メールマガジン「時計塔通信」創刊	4.1 日本・メキシコ経済連携協定発効
		7.1 シングルウインドウ(輸出入手続・港湾の出入港手続)供用開始	4.21 神戸港、国際みなと経済特区に認定			4.25 本関にて宇佐美重氏「みなとKOBЕの原風景」絵画展開催(4.25~4.30)	4.28 平成18年度温室効果ガス排出量を平成13年度比の平均7%削減を閣議決定
		7.19 第1回海フェスタKOBЕ開催、監視艇こうべ、音楽隊参加(7.19~7.26)	6.7 PC-18供用開始			4.30 本関アトリウムにて初のファッションショー「メモリアルフェスタ in 神戸税関」開催	4.- 除斥期間、消滅時効の延長
		平成16年	2004			1.15 講堂にて「CuPES及びNACCSにおけるマルチペイメントネットワーク対応に伴い説明会開催	6.- SARSが指定感染症に指定
3.4 宿毛地区、2代目神戸税関名誉署長誕生	7.17 電子政府構築計画を決定			5.14 おまつりパレード参加(10回目)、「震災復興・神戸港の発展と市民のくらし守ります」の横断幕を掲げる	7.1 改正港湾法施行		
3.- CuPES及びNACCSにおけるマルチペイメントネットワーク対応開始	9.- 到着即時輸入許可制度(海上)の導入			7.1 尾道糸崎税関支署機構改正、福山税関支署、尾道糸崎出張所誕生	7.4 神戸港、指定特定重要港湾に指定される		
3.24 広島支署、門司税関と監視取締りに関する連携強化の締結式を開催	2.- 予備審査制(海上輸出)の導入			業務部原産地調査官設置	7.- クールビズ開始		
4.5 監視艇あき、しらすぎ就航				9.21 神戸市内の高校において、出前授業を実施	8.20 小泉内閣総理大臣、六甲コンテナターミナル視察		
4.7 神戸税関2代目庁舎、喜寿記念特別展開催(4.5~4.9)				11.2 兵庫県漁業協同組合連合会と密輸防止に関する覚書(MOU)の締結式開催	10.1 重加算税の導入		
4.19 本関庁舎、神戸環境マネジメントシステム(KEMS)の認証取得				11.10 神戸市内の中学校において、キャリア教育を実施	10.- 輸出貨物のかかる事後調査制度導入		
5.17 須崎第2地方合同庁舎、高知税関支署須崎出張所移転	6.23 境港国際コンテナターミナル供用開始			12.9 境支署、船内検査で大麻草摘発	11.1 神戸港の夜間入港規制撤廃		
7.1 宇野税関支署片上監視署、片上出張所に昇格	7.1 改正SOLAS条約発効						
7.16 六甲アイランド出張所、輸入検査においてMDMA密輸摘発(MDMA60,255錠)	7.23 阪神港(神戸港、大阪港)、スーパー中核港湾に指定される						
平成18年	2006	8.3 神戸港における海上コンテナ安全対策(CSI)試行にかかる説明会開催	8.30 台風16号上陸、神戸税関本関、坂出税関支署等庁舎、官用車等浸水、被害甚大	2.24 広島税関支署、偽ブランド品密輸入事件告発	1.11 中央突堤旅客ターミナル開設		
		8.6 神戸港、海上コンテナ安全対策(CSI)試行開始	9.7 台風18号上陸、広島税関支署など強風により被害発生	3.1 水島コンテナ検査センター稼働	2.2 ポートライナー神戸空港まで延伸、神戸空港連絡橋供用開始		
		9.27 別送品貨物の輸入検査において、MDMAを摘発(MDMA7錠)	11.11 本関庁舎、公共建築賞(最優秀賞)受賞	3.12 本関でスプリングフェスタ in 神戸税関の一環として「ファッションショー・神戸ドラフト!」開催	2.16 神戸空港竣工		
				3.29 中国来革靴等関税等ほ脱事件告発(関税等ほ脱額3千万円)	3.1 関税定率法改正、輸入禁制品に不正競争防止法違反物品追加		
				3.- 広報展示室リニューアル「さわって知る税関コーナー」等の設置	3.- 特定輸出申告制度導入		
				5.21 本関アトリウムにて「ミュージックフェスタ」を開催			
				6.26 中国来革製サンダル関税等ほ脱事件告発(関税等ほ脱額3千8百万円)	5.18 宇野港、大型客船バース供用開始		
					6.1 関税法改正、麻薬、覚せい剤児童ポルノ等輸出してはならない貨物新設		

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
平成19年	2007	7. 1 機構改正、新4部体制 調査保税部調整室から、総務部企画調整室名称変更	6. 1 関税定率法から輸入禁制品が輸入してはならない貨物として関税法に移行	平成20年	2008	11. 1 新・税関ロゴマークの決定	11. 1 日本・タイ経済連携協定発効
		8. 22 神戸外郵出張所において、小包郵便物から大麻樹脂摘発（大麻樹脂44g）	7. 5 特定船舶入港禁止措置法制定、万景峰92号入港禁止措置			11. 15 隠岐地区名誉署長廃止	11. 30 本関庁舎、近代化産業遺産に認定
		9. 5 神戸外郵出張所において、小包郵便物から大麻樹脂等摘発（大麻草11g、大麻樹脂39g等）	7. 13 日本・マレーシア経済連携協定発効			11. 23 開港140周年パネル展「神戸港歴史街道」開催	12. 1 阪神港誕生。神戸港、芦屋西宮尼崎港、大阪港、堺北港が一開港化
		9. 28 姫路税関支署、職務質問及び船内捜索により覚せい剤摘発（覚せい剤6kg）	9. 28 神戸空港からビジネスジェット機の初出機			1. 25 引越貨物から大麻草摘発（大麻草12g）	2. 1 神戸税関初、特定保税承認者誕生
		10. 16 本関にて神戸税関懇話会主催講演会「神戸港の現状と課題」開催	10. 8 世界最大コンテナ船「EMMA MAERSK」号初入港			2. 20 神戸市内において保税業務担当者研修会を開催（2. 20～2. 21）	4. 1 認定通関業者制度及び特定保税運送制度導入
		11. 23 第9回カスタムフェスタof神戸税関開催、開港140周年でパネル展「神戸港歴史街道」展示	10. 13 北朝鮮制裁措置を強化、北朝鮮船舶の入港禁止、輸入禁止等			3. 6 宿毛地区、3代目神戸税関名誉署長誕生 高松港にて船員から覚せい剤摘発（覚せい剤1. 3kg）	5. 12 中国・四川大震災発生
		12. 20 本関にて神戸税関懇話会主催講演会「中国各コンテナ港湾の現状」開催	11. 15 北朝鮮制裁措置を強化、奢侈品の輸出禁止			6. 10 講堂において日本・インドネシアEPA事前説明会開催（6. 10～6. 11）	5. 24 G8環境大臣会合開催（5. 24～5. 26）
		1. 12 神戸外郵出張所において、通常郵便物からけん銃1丁摘発	1. 1 神戸港開港140周年			6. 30 兵庫埠頭出張所、東灘出張所閉鎖 神戸航空貨物出張所廃止、六甲アイランド出張所航空通関部門に名称変更	7. 1 日本・インドネシア経済連携協定発効
		1. 17 カザフスタンで開催されたWCO中央アジア地域会合にて税関長講演を実施	〃 関税法改正、輸出してはならない貨物に商標権侵害物品等追加			7. 24 講堂において日本・ブルネイEPA事前説明会開催	7. 7 北海道洞爺湖サミット開催
		3. 2 車載式後方散乱エックス線検査装置導入	3. 30 平成22～24年度温室効果ガス排出量を平成13年度比の平均8%削減を閣議決定			7. 27 本関庁舎一般開放、神戸商工会議所主催「神戸歴史ウォーク2008」実施	7. 31 日本・ブルネイ経済連携協定発効
		3. 5 本関にて神戸税関懇話会主催講演会「韓国各港湾の現状と物流戦略」開催	4. 1 特例輸入申告制度導入			9. 7 王子動物園、市民公開講座において「ワシントン条約と水際における違法流入の取締りについて」講演	10. 12 Sea-NACCSと国土交通省港湾EDIを統合し、更改SEA-NACCS稼働
		5. 7 神戸税関ホームページ、財務省関税局「税関ホームページ」に統合	5. 4 京都において第40回アジア開発銀行（ADB）年次総会開催（5. 4～5. 7）			11. 11 講堂において日本・アセアン包括的経済連携協定発効に伴う業務説明会開催	〃 次世代シングルウインドウ（府省共通ポータル）稼働
5. 28 商標権侵害物品密輸入事件告発（圧電子ガス点火具89, 373個）	5. - 内閣官房に「アジアゲートウェイ戦略会議」設置	11. 22 「神戸税関庁舎特別公開」開催、「かすたむすフェスタ」から変更	10. 14 全国初、認定通関業者誕生				
5. 29 本関にて神戸地区における主要国際複合輸送事業者等との意見交換会開催	6. 1 混載貨物情報の事前報告要請制度が施行	12. 26 松山空港、旅客から覚せい剤原料密輸摘発（覚せい剤原料2. 6kg）	10. - リアルタイム口座振替方式（ダイレクト方式）の導入				
6. 12 日本関税協会神戸支部及び同保税部会と覚書（MOU）を改訂する締結式を開催	7. 1 関税法改正、輸出してはならない貨物に著作権侵害物品等追加		12. 1 日本・ASEAN包括的経済連携協定発効				
6. 18 商標権侵害物品密輸入事件告発（圧電子ガス点火具9, 120個）	9. 3 日本・チリ経済連携協定発効		12. 11 日本・フィリピン経済連携協定発効				
6. 26 北朝鮮向け貨物虚偽申告事件告発（ステンレス製継手製品）	9. 8 神戸空港、日中国交正常化35周年「神戸・天津友好の翼」チャーター便出機						
6. 30 五葉寮廃止	10. 1 特定保税承認制度導入						
7. 1 境税関支署に鳥取監視署、西郷監視署新設							
〃 監視部特別監視官（第3担当）設置							
10. 24 神戸税関温室効果ガス排出量削減対策検討部設置							
				平成21年	2009	2. - 兵庫埠頭出張所解体	1. 10 日韓定期フェリー「PANSTAR SUNNY」号就航
						2. - 高知県室戸市、覚せい剤密輸摘発（覚せい剤120kg）	2. 16 国際郵便の通関制度変更、課税価格が20万超の郵便物の申告納税制度
						3. 18 神戸港に不正薬物・爆発物車載型探知装置（TDS）配備	
						3. 19 高知県室戸市、覚せい剤密輸事件告発（覚せい剤120kg）	
						4. 28 大型広域監視艇おき就航	

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項
平成22年	2010	5.16 兵庫区主催「はっぴいひろば」初参加税関パネル展実施。	5.21 「裁判員制度」開始	平成24年	2012	4.26 神戸海洋博物館において、神戸税関展を開催（4.26～5.8）	4.1 多度津港開港 // 港湾法一部改正により、神戸港が「国際戦略港湾」に位置付けられる
		6.5 北朝鮮向け貨物虚偽申告事件告発（中古タンクローリー2台）	6.30 境港、韓国、ロシア定期貨客船「EASTERN DREAM」号就航			5.30 WCO(世界税関機構) HS ワークショップを開催（5.30～6.3）	8.1 日本・インド経済連携協定発効
		6.26 北朝鮮向け貨物虚偽申告事件告発（ピアノ34台、ベンツ4台等）	7.1 認定製造者制度導入			6.30 神戸外郵出張所廃止	10.1 航空機旅客の予約記録報告制度
		7.1 調査部情報第2部門設置	7.- 境フェリーターミナル新設			8.20 神戸税関音楽隊、こうべ海の盆の踊り2011に参加	11.20 第1回神戸マラソン開催
		9.11 日本・ベトナム経済連携協定（EPA）の事前説明会を開催	9.1 日本・スイス経済連携協定発効			9.7 神戸税関知的取締対策本部開設	
		11.6 六甲アイランド出張所に太陽光発電設備設置	9.16 自民党から民主党へ政権交代			10.20 講堂において、HS2012改正説明会開催	
		1.27 講堂において貿易関係者のための税関業務説明会を実施	10.1 日本・ベトナム経済連携協定発効			11.8 大阪・神戸米国総領事館 総領事来関、米国CSIチーム視察	
		2.21 Sea-NACCSとAir-NACCSの統合（輸出入・港湾関連情報処理システム（NACCS））	2.22 広島市内において「APEC第1回高級実務者会合及び関連会合開催（2.22～3.7）			11.11 岡山港で職務質問により覚せい剤密輸摘発（覚せい剤3kg）	
		2.- 更改Air-NACCS稼働、シングルウィンドウに空港の入出港手続きを追加	4.1 関税法改正、関税ほ脱罪、禁止品密輸入罪等の罰則引き上げ			1.1 坂出税関支署詫間出張所、四国地方整備局の保全検査（庁舎老朽化）により坂出税関支署に緊急避難	1.1 HS条約の改正に伴う関税率表改訂
		3.- 本関庁舎、太陽光発電設備設置	4.8 徳島阿波おどり空港供用開始			3.14 岡山空港、偽造有価証券密輸摘発（偽造商品券28,286枚）	3.1 日本・ペルー経済連携協定発効
		3.31 神戸税関本関庁舎入退館システム導入	5.1 官服16年ぶりに改定			4.4 米国連邦議会議員団来関	
		4.23 引越荷物から覚せい剤、わいせつ物品密輸摘発（覚せい剤0.2g、わいせつDVD275枚等）	8.6 阪神港、国際コンテナ戦略港湾に選定される			5.5 本関庁舎一般公開、税関OBによる初のボランティアガイド誕生（5.5～5.6）	
7.19 神戸港ポート天国に監視艇こうべ初参加	11.13 横浜にてAPEC首脳会議開催（11.13～14）	5.9 北朝鮮向け貨物虚偽申告事件告発（中古自動車5台）					
7.26 岡山空港、旅客から覚せい剤密輸摘発（覚せい剤3kg）	3.11 東日本大震災発生	5.14 坂出税関支署詫間出張所、詫間町福祉センターへ移転					
8.12 神戸港新港第1突堤において、港湾パトロール隊（PPR）発隊式の実施	3.31 本関庁舎、神戸環境マネジメントシステム（KEMS）の終了	5.19 薬物・銃器密輸取締りキャンペーン、ふれあい中央カーニバル2012に参加					
9.12 広島空港、旅客から覚せい剤密輸摘発（覚せい剤2kg）		6.6 講堂にて「通関関係書類の電子化・ペーパーレス化への取り組みに係る説明会」開催	7.14 「海フェスタおのみち」の一環として「海の総合展」を開設（7.14～7.22）				
9.18 引越荷物から児童ポルノ等密輸摘発（児童ポルノDVD34点等）		6.7 講堂にて「出港前報告制度説明会」開催	7.- 通関書類の電子化・ペーパーレス化の導入				
10.27 本関において兵庫県編集部会に対する税関業務説明会開催		10.26 冷凍豚部分肉関税ほ脱事件告発（10.26、11.16）（関税ほ脱額4,060万円）	10.9 IMF・世銀総会が開催（10/9～10/14）				
11.15 神戸外郵出張所の小包郵便物で発見されたこんにやく粉関税等ほ脱事件告発（関税等ほ脱額893万円）		12.12 ポートアイランド出張所の輸出検査において盗難建設機械1台発見	12.3 京都市内にてWCO政策委員会開催（12.3～12.5）				
平成23年	2011	1.29 坂出税関支署高松出張所、高松港湾合同庁舎へ移転		平成25年	2013	3.8 本関にて「通関関係書類の電子化・ペーパーレス化への取り組みに係る説明会」開催	
		3.18 監視艇「おき」、東日本大震災における災害支援活動（3.18～4.4）				4.1 境税関支署、単独新庁舎へ移転	
		3.30 本関において、春休み親子で学ぶ税関教室を開催（34組85名参加）				4.3 神戸税関と門司税関との間における監視取締りの連携強化に関する覚書署名式の実施	

神戸税関年表

年号	西暦	神戸税関	参考事項	年号	西暦	神戸税関	参考事項			
平成26年	2014	5.13 ポートアイランド出張所、輸入検査において覚せい剤密輸摘発（覚せい剤194kg）	6.14 日本再興戦略が閣議決定、観光立国に向けた取り組み開始	平成28年	2016	12.22 水島税関支署、乗組員の手荷物検査において覚せい剤密輸摘発（覚せい剤6kg）	平成29年	2017	12.28 こんにやく製品等関税等ほ脱事件告発（関税等ほ脱額8,877万円）	
		8.17 岡山空港、偽造有価証券密輸摘発（偽造有価証券300枚）	9.1 加工再輸入減税制度の実施			2.25 日本知的財産協会に対する説明会開催				
		8.27 本関にて加工再輸入減税制度説明会開催	10.1 NACCSでの通関関係書類のPDF等による提出が開始“e-審査”導入			4.19 本関にて輸出入申告官署の自由化等説明会の開催				
		10.21 六甲アイランド出張所の輸出検査にて冷凍牛肉不正輸出摘発（冷凍牛肉5,710kg、451塊）	10.- NACCSに各省庁システムを統合			5.17 但馬地区神戸税関名誉署長廃止				
		12.3 本関にてEPA活用セミナー開催	3.- 出港前報告制度の導入			5.31 高松空港、旅客から大麻草密輸摘発（大麻草0.3g）				
		3.4 革靴関税ほ脱事件告発（3.4、3.18）（関税ほ脱額2億2,088万円）	4.1 消費税8%に引き上げ			6.6 日モンゴル経済連携協定（EPA）説明会開催				
	平成27年	2015	4.18 本関にて輸出入申告官署の自由化に係る基本的方向性等に係る説明会開催		4.1 関税込率法改正、少額輸入貨物に対する簡易税率の適用範囲拡大	平成29年		2017	2.1 船舶事務所竣工	3.17 神戸港入港最大クルーズ客船「QUANTUM OF THE SEAS」初入港
			6.30 垂水寮廃止、六甲アイランド出張所航空通関部門、K-ACTから六甲アイランド出張所内へ移設		4.13 日本で建造された最大の客船DIAMOND PRINCESS号初入港				5.26 伊勢志摩主要国首脳会議（サミット）開催（5.26～5.27）	
			9.1 府省共通「電子調達システム」利用開始		10.1 神戸港、大阪港の両埠頭株式会社が経営統合、阪神国際港湾株式会社誕生				6.7 日本・モンゴル経済連携協定発効	
			10.7 神戸市内大学にて税関講座開始（10.7～1.27、全15回）		1.15 日本・オーストラリア経済連携協定発効				9.11 G7神戸保健大臣会合開催（9.11～9.12）	
			11.14 本関にて御厨邦雄WCO事務総局長来関、講演会開催		4.1 関税法改正、指定薬物（危険ドラッグ）を輸入してはならない貨物に追加				2.13 神戸市内において神戸国際港湾会議開催、神戸市が8カ国・地域の9港と連携する合意書（MOU）を締結	
			12.11 本関にて神戸税関海上物流懇談会開催		10.1 減免税に係る事前教示制度導入					
12.26 福山税関支署因島出張所事務所移転										
12.29 岡山空港、旅客から大麻及び大麻種子密輸摘発（大麻0.5g、大麻種子39粒）										
平成27年		2015	2.15 広島空港、覚せい剤密輸摘発（覚せい剤3kg）							
			3.1 広島空港、覚せい剤密輸摘発（覚せい剤1kg）							
			3.5 本関にて神戸税関海上物流懇談会開催							
			5.13 関税分類、原産地規則、関税評価のセミナー開催（～5.14）							
	8.22 本関庁舎開放、神戸開港150年記念事業の一環として「神戸港ワンダーマッピング」開催									
	8.24 神戸税関関税協力支援チーム名称変更（TECK）誕生									
9.18 本関にて「減免税に係る事前教示制度説明会」を開催										
11.24 本関にて「TPP協定大筋合意の概要及び輸出入申告官署の自由化等に関する説明会」を開催										
12.14 国際定期フェリーの入国検査において大麻樹脂密輸摘発（大麻樹脂3塊）										